

陳情第 2 号
平成 27 年 2 月 19 日

国立市議会議長 青木 健 様

福祉有償運送の積極的活用を求める陳情

陳情の趣旨

国立市では地域交通計画を策定し、バスやタクシーだけではなく、公共性が高い交通手段としてコミュニティバスやワゴンを市の事業として走らせています。

また、コミュニティバスやワゴン等の事業を整備していくために、バスやタクシー業者と学識経験者を構成メンバーとする地域公共交通会議を立ち上げました。

しかし、この中に福祉有償運送は入っていません。

これからの超高齢社会に向けては、バスやタクシーのすきまを埋めて、通院や外出等で小回りのきく福祉有償運送の積極的活用は必要です。

デマンド型(乗り合い)での移動など、総合的に考え、整備するためにも、地域公共交通会議に福祉有償運送も加える様に、国立市議会として国立市に要請することを求め陳情します。

陳情事項

福祉有償運送を総合的かつ積極的に活用するために、地域公共交通会議に福祉有償運送も加えること。

以上